

縄文土器がつなぐ、ある兄弟の物語

縄文の子

作・関口みどり
絵・谷苑子



縄文時代を背景とした 二人の兄弟の困難と愛情の 成長物語。

ふとした事件をきっかけに生まれた島から離れた兄。
流れ着いた場所で父から受け継いだ土器づくりの才能を育み
新しい場所との関係を作っていく。幼い弟もまた兄を探しに
冒険へと旅立つ。
作者が10年の歳月をかけて、縄文時代の生活を事細かに再現
していく

文字を持たない彼らは、 土器づくりに思いを込めて何か を共有していたのかもしれない



著者：関口みどり

東京都生まれ、神奈川県在住。東京女子大学文理学部史学科卒業。
2007年から青木竹子先生のエッセイ教室を経て、2009年から日
野多香子先生に師事し、児童文学の創作を学ぶ。
銀の鈴社『ものがたりの小径』に、やまのべちぐさの筆名で短編『キ
ノコ会議』『ガビチョウくん』『王さまの庭』『巨岩』『ココマの海』
を発表。長編は本作が初となる。

絵：谷苑子

1984年東京都生まれ。自由の森学園卒業。テーマパークのアートメ
ンテナンス、美術専門学校教員などを経て現在フリーランス。イラス
トレーション制作、作品の展示発表のほか、HlfiveGalleryにて展示
企画やワークショップを運営。一般社団法人 ArtistOrientedTokyo 理
事。著書『和暦二十四節気ぬりえ』（トランスワールドジャパン）『大
人の教養ぬり絵&なぞり描き 枕草子』（MdN コーポレーション）

ご注文は FAX 03-3294-2177 (JRC) まで

貴店名 帳合	注文数	発行 (株)ハレル舎
	冊	<h2>縄文の子</h2> <p>関口みどり 著 四六判 並製 240 ページ 定価 1,650 円 本体 1,500 円+税 10% 発売日 2024 年 11 月 20 日 ISBN 978-4-911386-01-9 C8093</p>

取次会社は JRC です。JRC からすべての取次へ出荷いたします。返品は長期に承ります。
発行 株式会社ハレル舎 〒186-0002 東京都国立市東 1-9-14-B 号 TEL 042-505-8408